

(仮称) 豊岡町複合施設の基本構想策定に向けた
対話 (サウンディング型市場調査)

現地見学会

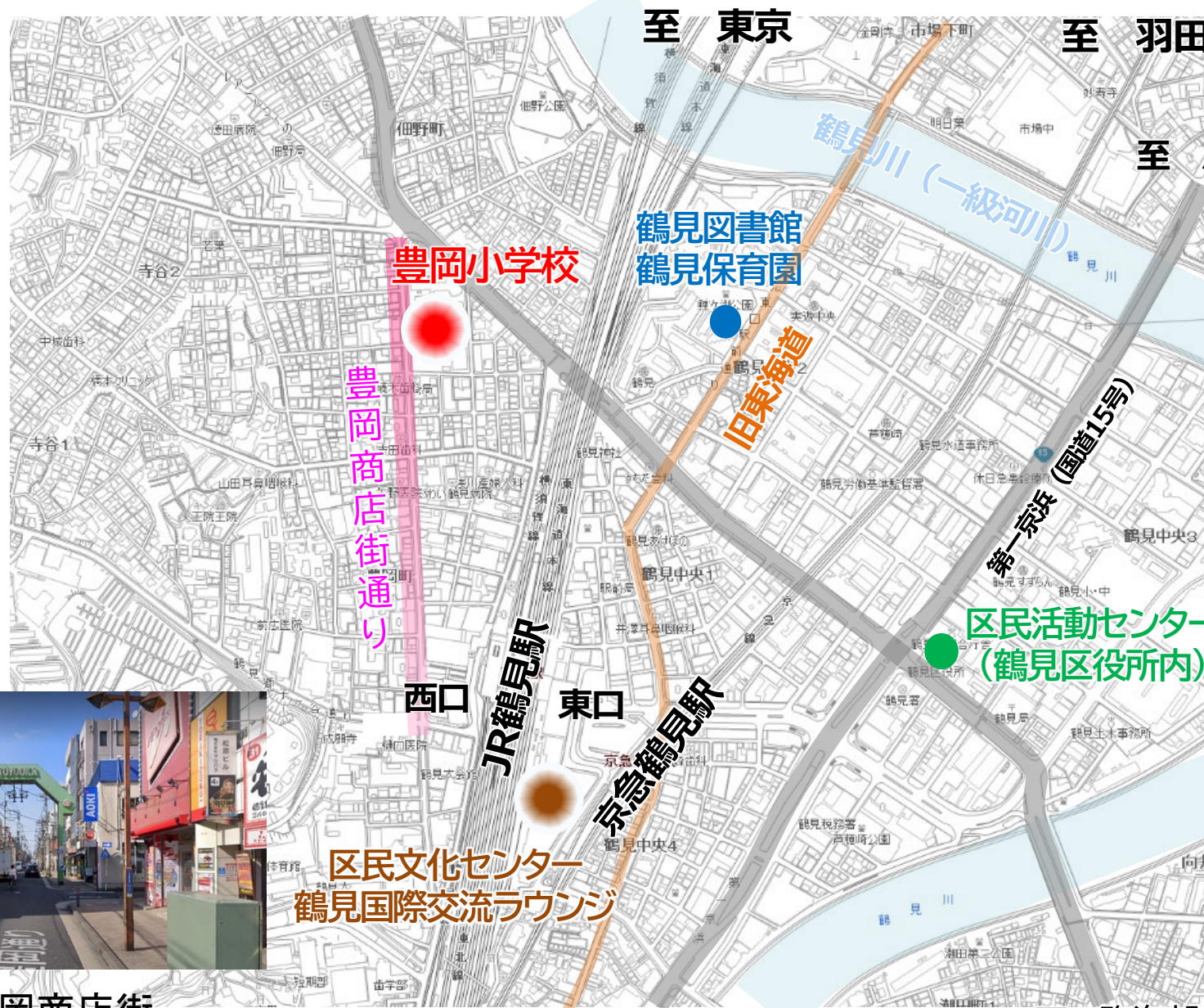
令和4年12月7日

目次

- 鶴見駅周辺エリア・豊岡町複合施設 地図
- 1 鶴見の紹介
- 2 施設紹介 【複合化対象施設】
 - ①豊岡小学校・放課後キッズクラブ・日本語教室
 - ②鶴見保育園
 - ③鶴見図書館
 - ④区民活動センター

鶴見駅周辺エリア・豊岡町複合施設 地図

鶴見区区政推進課



豊岡商店街

1 鶴見の紹介

1 鶴見の紹介 ～歴史～

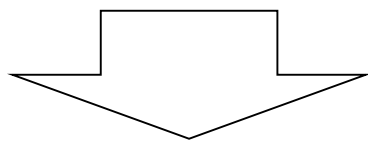
■鶴見は、「丘のまち」「川のまち」「海のまち」

○江戸時代：旧東海道 川崎宿・神奈川宿の間宿 ⇒ 生麦浦の漁業

○明治時代：日本で最初の鉄道（新橋～横浜）⇒ 鶴見駅も同時に開業

○大正時代：浅野総一郎が埋め立て

○昭和時代：京浜工業地帯の中核地域として
日本の近代化と国際化を主導



現在：30万人の都市



1 鶴見の紹介 ～人口～

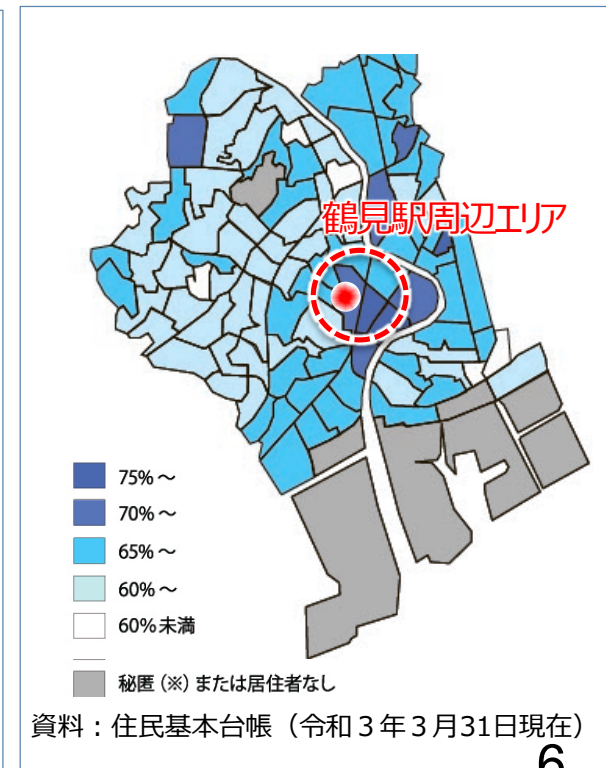
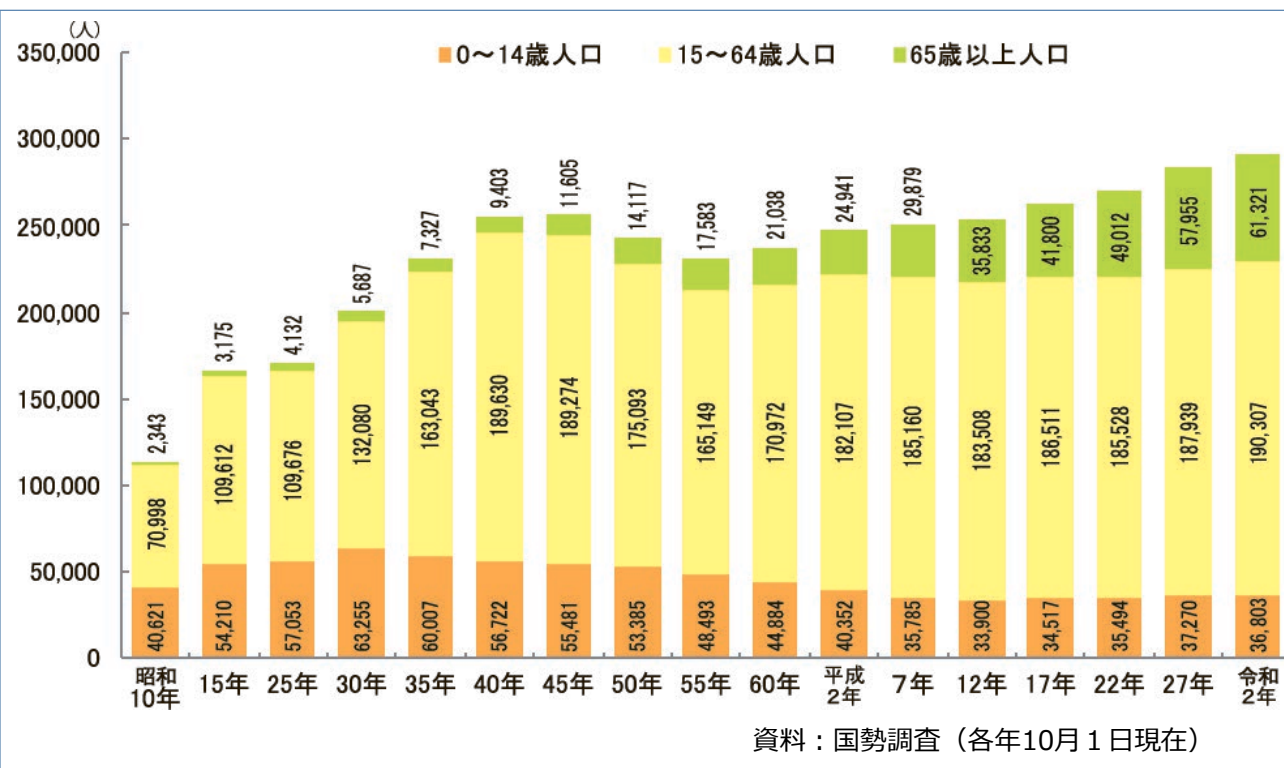
■ 区の人口は、**約29万6千人**で、市内18区中**3位** ※基準日：R3.10.1

■ 区の平均年齢は、**44.27歳**で、市内**4位**(若い順) ※基準日：R2.10.1

■ **鶴見駅周辺エリアは、生産年齢人口の比率が高い**

● 年齢3区分別人口の推移

● 生産年齢人口(15～64歳)人口比率

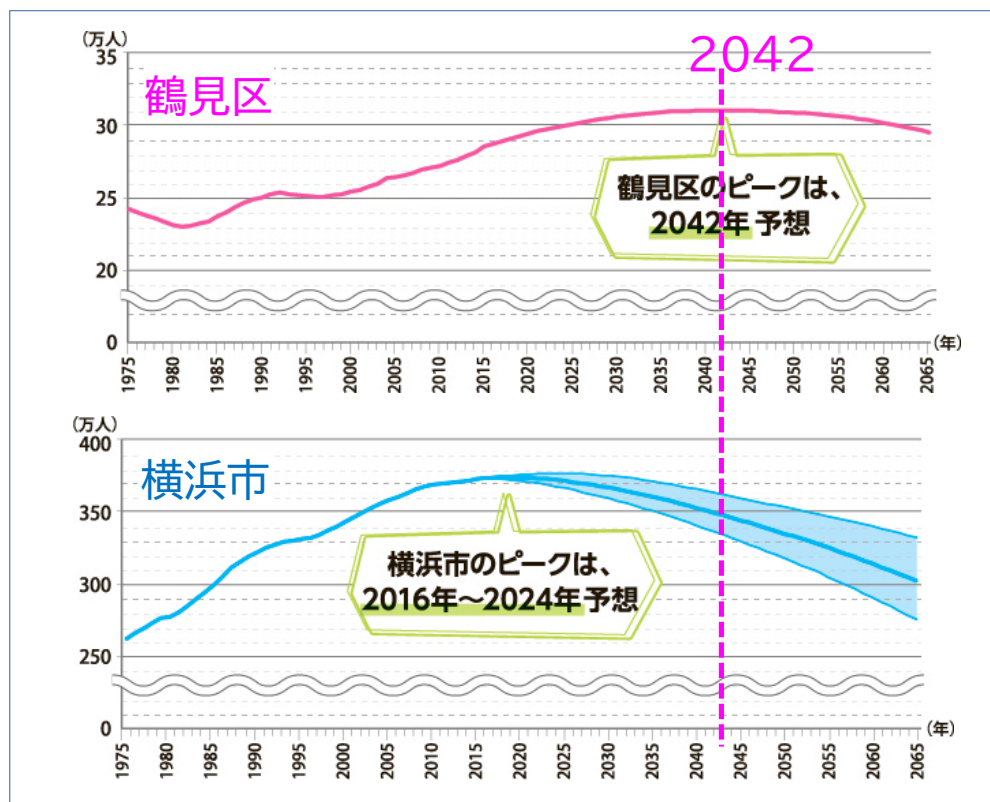


1 鶴見の紹介 ～人口(推計)～

- 区の人口は、**2042年（令和24年）を目安にピーク**を迎えると予測されています。

※日本の総人口は、2008年（平成20年）の12,808万人をピークに、2011年（平成23年）の12,783万人以降は一貫して減少しています。

●人口推移と将来推計



出典：令和3年度版 発見つるみ

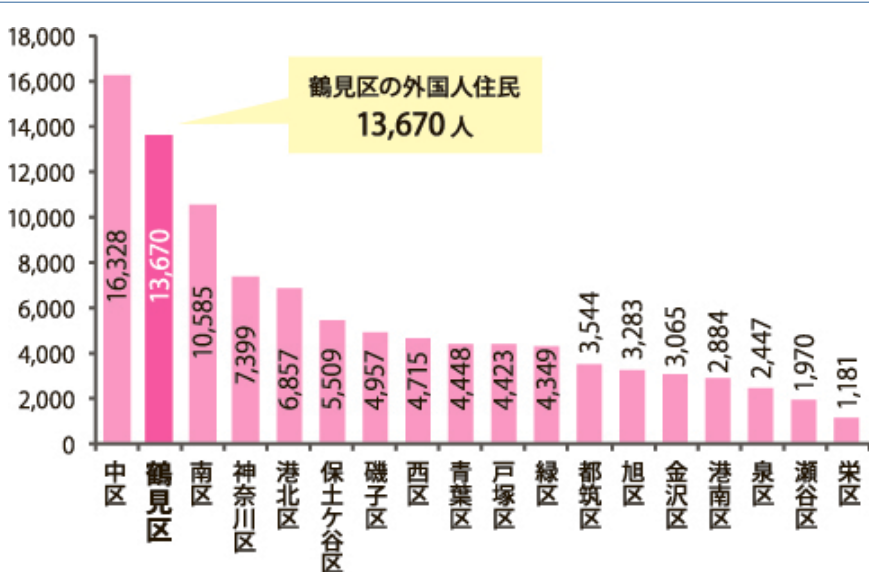
1 鶴見の紹介 ～外国人住民～

■ 区の外国人住民数は、**13,670人**（市内2番目） ※R3.3.31現在

■ 国籍別では、上位から
中国、韓国・朝鮮、ベトナム、フィリピン、ブラジル

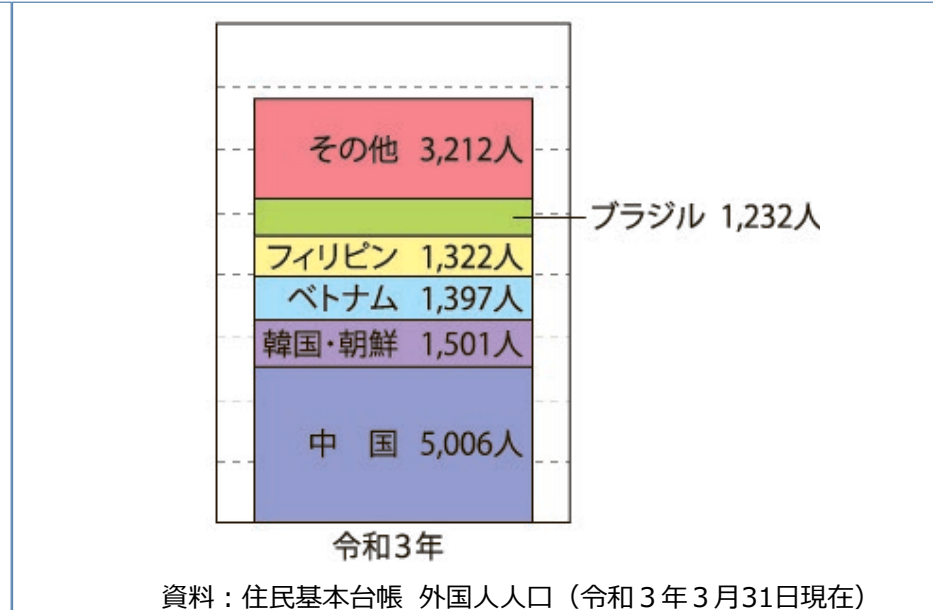
● 区別外国人住民

● 国籍別外国人住民数



資料：住民基本台帳 外国人人口（令和3年3月31日現在）

出典：令和3年度版 発見つるみ



資料：住民基本台帳 外国人人口（令和3年3月31日現在）

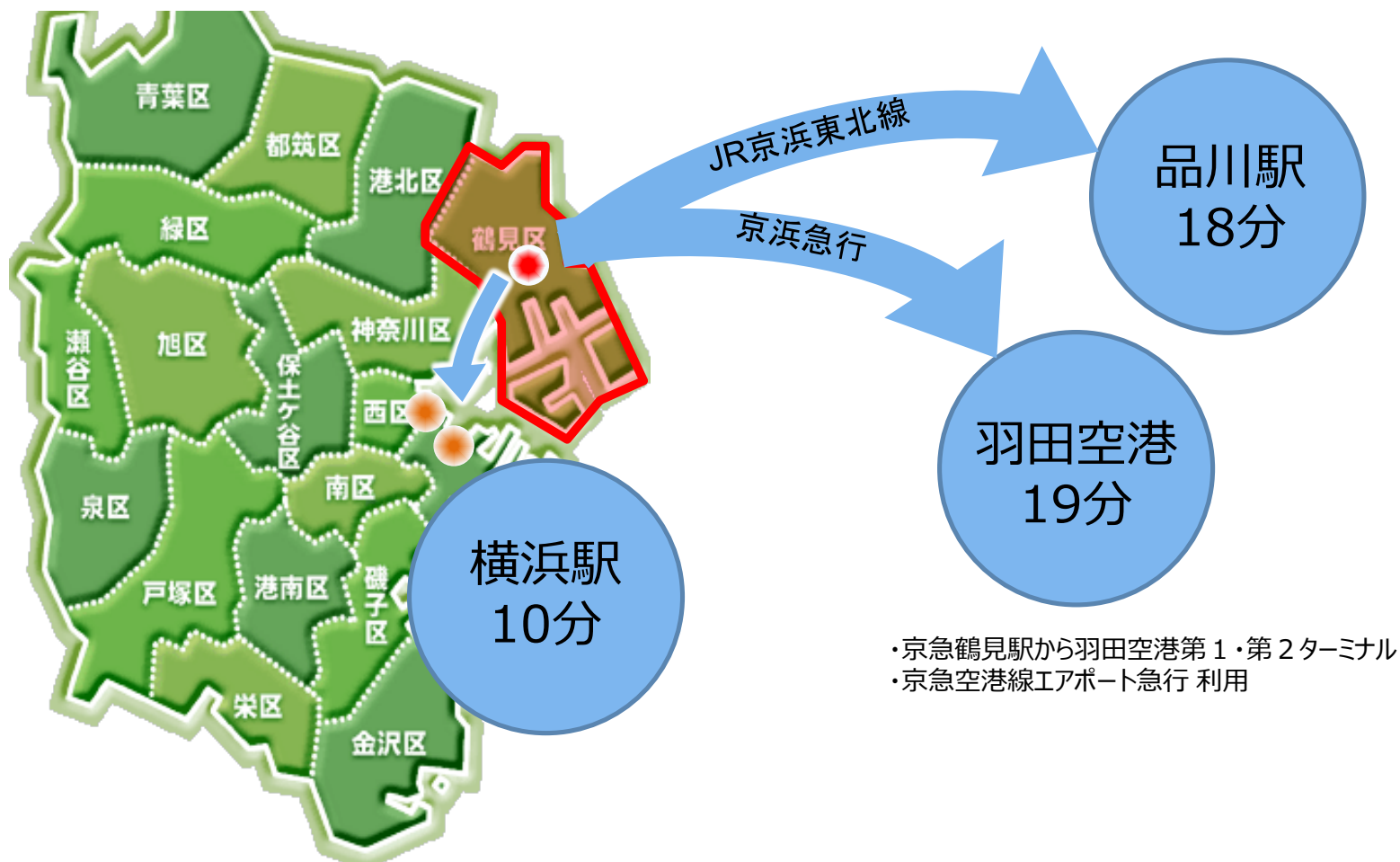
出典：令和3年度版 発見つるみ

鶴見区多文化共生のまちづくり宣言（平成20年6月）

1 鶴見の紹介 ～地勢・地形～

- 国内外のアクセスに優れた羽田空港や品川駅など東京都心部、横浜駅やみなとみらい21のある横浜都心臨海部に近接。

● 主要な交通施設へのアクセス

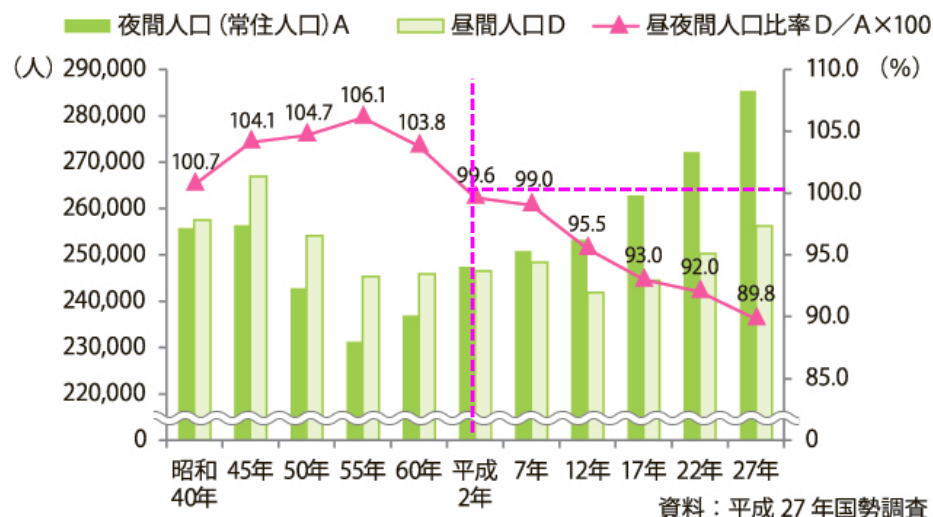


1 鶴見の紹介 ～流出・流入人口～

■ 昼夜間人口

平成2年以後、夜間人口

が昼間人口を上回る。



出典：令和3年度版 発見つるみ

■ 流出人口・流入人口

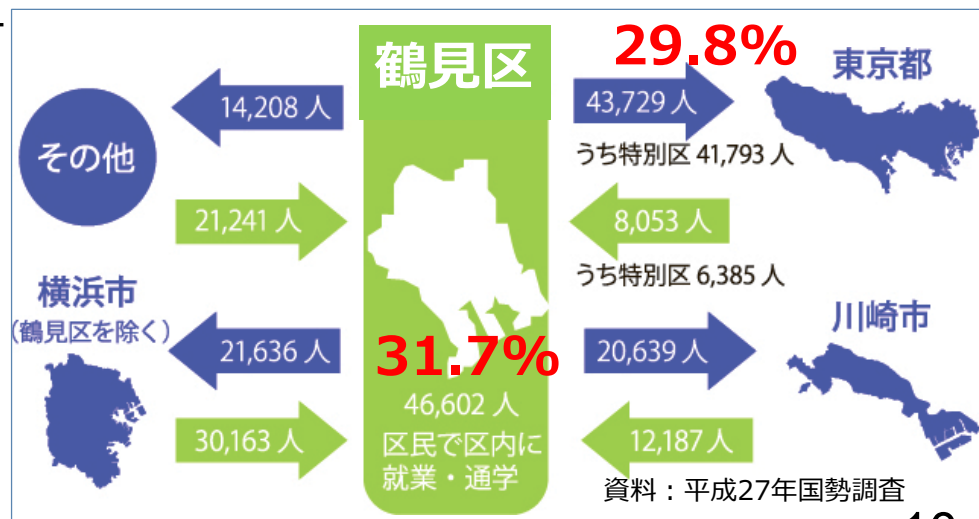
○鶴見区に常駐(居住)する15歳以上の就業者・通学者146,814人。

○この内、

– 区内の就業等：46,602人(31.7%)

– 市内他区の〃：21,636人(14.7%)

– 東京都への〃：43,729人(29.8%)

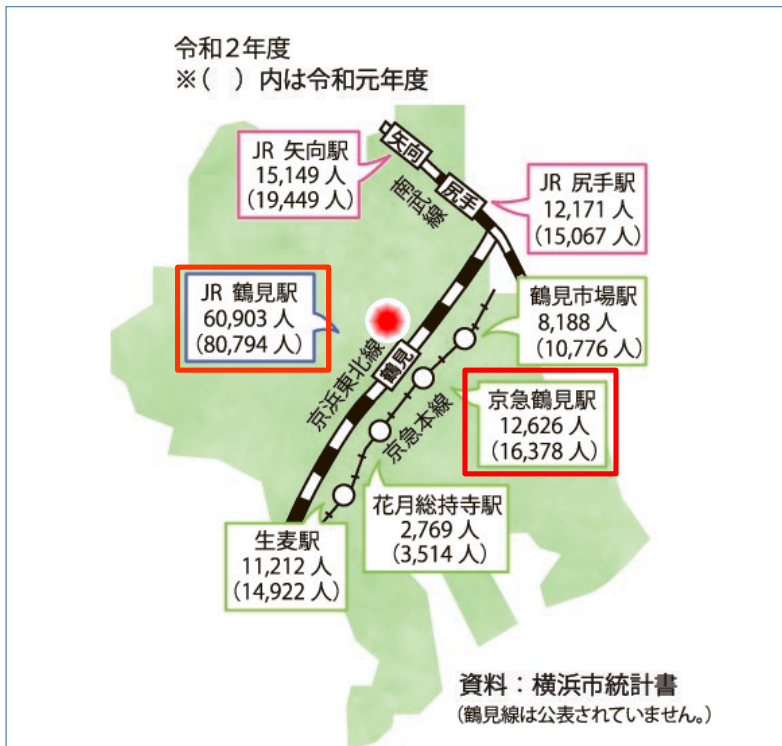


出典：令和3年度版 発見つるみ

1 鶴見の紹介 ～移動～

- JR鶴見駅・京急鶴見駅の乗者数は、9.7万人/日（令和元年度）
- 鶴見駅の東口・西口を中心に路線バス網が発達。

● 鶴見区内の鉄道駅



出典：令和3年度版 発見つるみ

● 鶴見区内のバス路線網



出典：鶴見バスマップ

1 鶴見の紹介 ～産業～

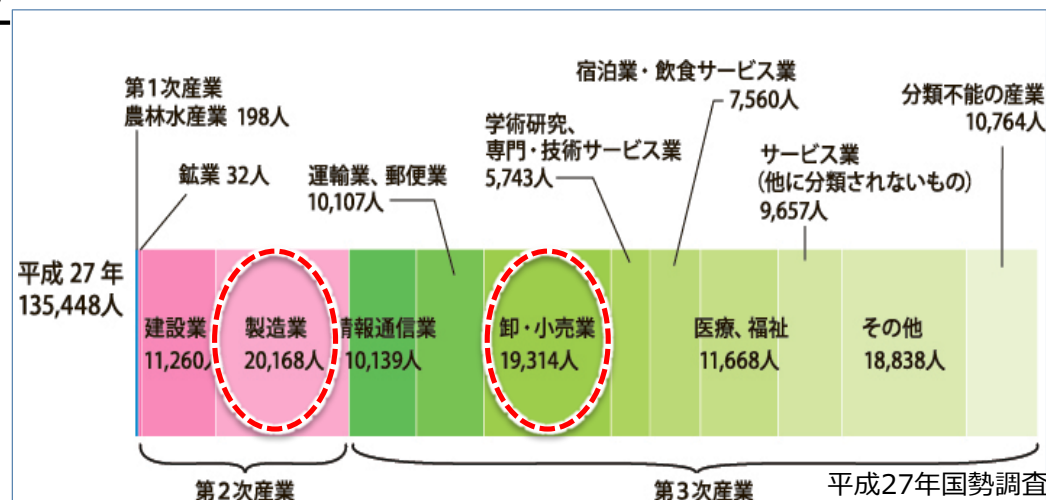
■ 区内の就業状況は、**製造業が最も多く**、次いで卸・小売業。

■ 工業事業所数は18区中3位

従業員数は同2位

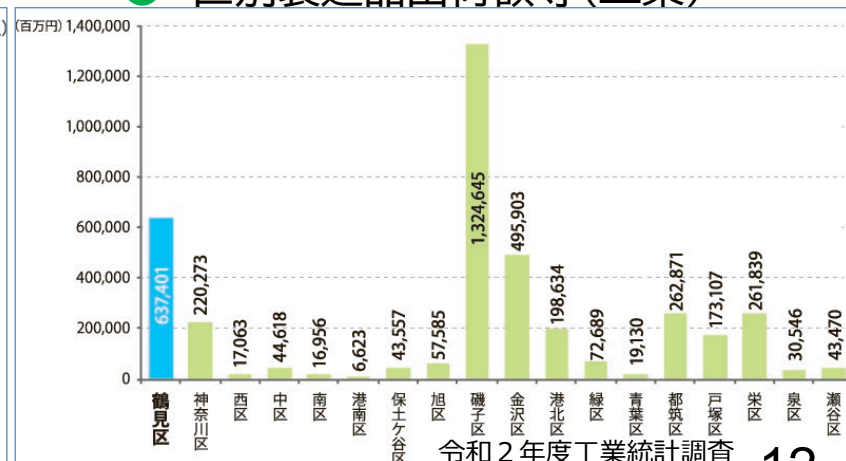
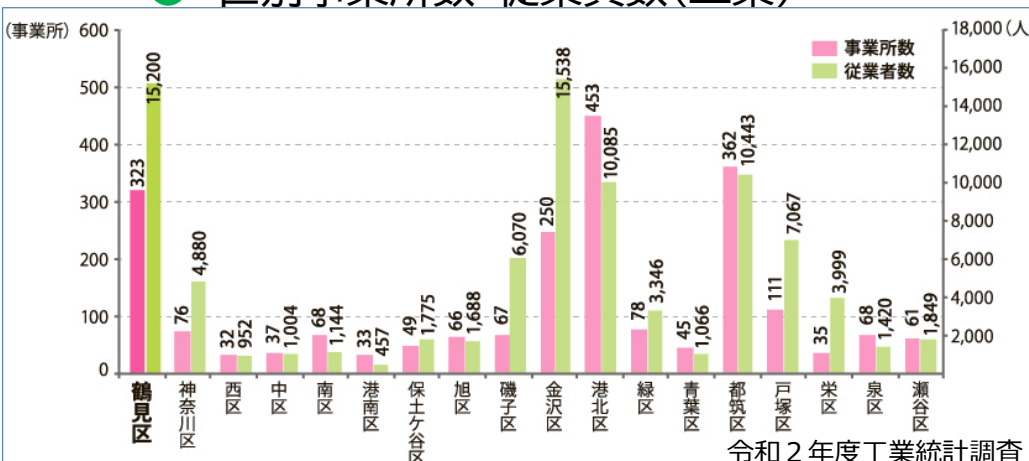
製造品出荷額等は同2位

● 鶴見区就業状況



● 区別事業所数・従業員数(工業)

● 区別製造品出荷額等(工業)



1 鶴見の紹介 ～産業集積～

■ 「海のまち」は、優れた交通インフラや高度な産業集積など、そのポテンシャルを活かしたさらなる国際競争力の強化を図るエリアとして「京浜臨海部再編整備マスタープラン」を策定しまちづくりを進めています。

～プランコンセプト～
『グローバルイノベーション
& インダストリアルエンターテインメント』

● 京浜臨海部再編整備マスタープラン (平成30年9月)



■ 末広地区において地区の将来像を明確にした「エリアプラン」を示し、取組を進めています。

● 末広地区「エリアプラン1：ツインフロンティア末広(仮称)」

第6章 戦略マップとエリアプラン

エリアプラン1：ツインフロンティア末広(仮称)
Twin Frontier Suehiro




末広町地区は、鶴見駅を起点とするJR鶴見線が通っており、弁天橋駅、浅野駅、海芝浦駅などの駅が所在しています。京浜臨海部の東部に位置し、西側は鶴見川、東側は旭運河、南部は京浜運河を挟んで鶴見つばさ橋を望むふたつの半島からなる地域です。重電機器や鉄鋼・ガラス・化学材料をはじめとした大規模な製造業、理化学研究所をはじめとするライフサイエンスや新エネルギー等の研究機関、先端技術開発を行うベンチャー企業、資源リサイクル施設等が立地する産業エリアです。

2 プランニング

世界最先端の研究開発フィールドの形成

立地する研究開発機関やベンチャー企業など、研究開発主体同士との連携を一層深めつつ、地域の魅力や実験環境の向上と併せて更なる企業の立地を促します。

- 従来の研究開発機能の集積に加え、土地利用転換の際に、研究開発機能を誘導する取組を検討
- 産業エリアであることを活かした自動運転車の実験を含めた地域の交通アクセス向上



世界最高のものづくり

長い歴史により培われた高い技術を持つものづくりを、製品面で世界に発信するだけでなく、技術力の継承とアピールを通じて、産業としての継続性と国際競争力強化を図ります。

- IoTの導入や設備更新など製造の高度化・効率化を進めるとともに、周辺の研究開発機関と協働した技術開発を促進
- 周辺の高校等への出張講義や工場見学、共同の技能訓練など様々な連携による技術向上と人材育成を促進



研究とものづくりを融合するハブ機能の形成

地域の企業、研究機関、内外の人材が交通できる機能を形成し、オープンイノベーションを促進します。同時に、滞在施設・飲食施設をはじめ、複合的な機能の集積等により研究者等が快適に滞在できる環境の形成を通じて、地域の核となるハブ機能の形成を図ります。

弁天橋ハブ機能例



地域の歴史・技術を楽しみ発信する機能の導入

企業等が培ってきた先端技術の実践及び、地域の歴史やものづくりの技術を楽しめるエンターテインメント機能の導入により、地域の活性化を図るとともに、立地企業等への関心や愛着を高め、将来の担い手確保につながるなど地域のポテンシャルを広く発信します。

- 最新の技術を用いたアトラクションなど、エンターテインメント性のあふれる体験ができる機能の導入
- 環境分野など、最先端技術を導入・実験することで、技術のショーウィンドウの役割を導入



1 エリアコンセプト

社会を支えるものづくり機能の高度化や研究開発機能の更なる集積と併せ、多様な産業が集積する強みを活かし、知識と技術の融合により新たな価値を生み出し、発信するとともに、様々な人がものづくり技術とふれあひ、親しみ、楽しめるエンターテインメント性も備えた地域としていきます。



19

20

- 『都市計画マスタープラン「鶴見区プラン」』では、**鶴見駅周辺の拠点機能の充実**に向けたまちづくりを進めます。

《これまでのまちづくり》

- 西口市街地改造事業（S61）
 - ・駅前広場拡張整備、中高層建物3棟
 - ・鶴見公会堂、ショッピングモール
- 東口地区第一種市街地再開発事業(H23)
 - ・区民文化センター、鶴見国際交流ラウンジ
 - ・ホテル
- 駅ビル「CIAL鶴見」開業（H24）
- 東口駅前広場整備完了（H27）



《これからのまちづくり》

- 鶴見駅周辺の拠点機能の充実
 - ・鶴見駅周辺においては、業務・商業・文化などの都市機能を高めるとともに、ゆとりと潤いのある空間をつくり出し、「**駅周辺の主要な生活拠点**」としてふさわしいまちづくりを進めます。
 - ・鉄道による地域の分断のさらなる改善及び鶴見駅と京急鶴見駅の連絡強化について検討します。
 - ・鶴見駅への**神奈川東部方面線（相鉄・JR直通線）**から直通する電車の停車、京急鶴見駅への特急停車及び横浜環状鉄道の整備など、鶴見駅の**交通結節点としての機能性の向上**を目指します。あわせて、**歩行者デッキ等の回遊性向上**、大型バス等の受入れ環境充実、多くの人が集うことができる施設等、**交通ターミナルとしての機能の充実**を検討します。

1 鶴見の紹介 ～豊岡商店街～

■ イベント

○夏：浴衣姿のボランティアが豊岡通り全域に打水

ヒートアイランド対策の一環として2007年の「すず風舗装」(遮熱性舗装)施工以来、毎年実施。

※2019年以後、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止

○春秋：フリーマーケット

○歳末：福福抽選会



打ち水の様子(2018年)

■ 7月の天王祭：鶴見神社天王祭では大人神輿、こども神輿、こども山車が町内をまわり夏祭りを楽しんでいます。(豊岡通りでは一年おき)

■ 年配の方々にも途中で一休みできるように、
豊岡小学校の子供たちの描いた絵をタイルに
焼き付けた切株ベンチを設置



切り株ベンチ

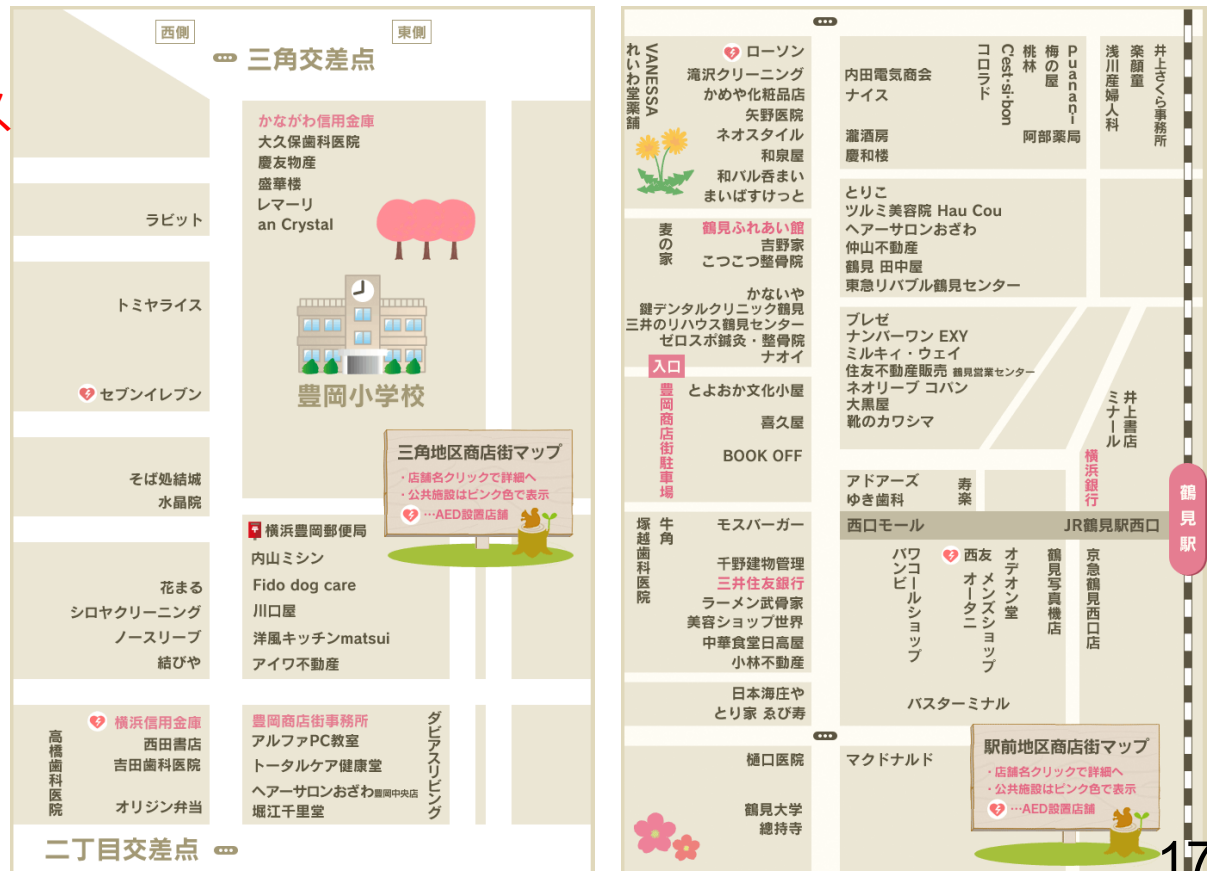
街全体で子供達を見守り育む雰囲気づくり
小学校のある街として認識してもらう街づくり
年配の方々にも優しい街と感じてもらえる街づくり

1 鶴見の紹介 ～豊岡商店街～

■ 豊岡商店街は、**会員数98**と、区内で最も会員数の多い商店街

■ 業種は、

ファッション（婦人・紳士・きもの）、**フード**（コンビニ・青果・弁当など）、**グルメ**（和食・洋食・中華・居酒屋・バーなど）、**ライフ**（電化製品・書籍・雑貨・化粧品など）**サービス**（お医者さん・美容・理容・クリーニング・不動産など）など、**多様な店舗が並んでいます。**



1 鶴見の紹介 ～鶴見国際交流ラウンジ～

鶴見区は、区内に暮らす外国人にも日本人にも暮らしやすい「**多文化共生のまちづくり**」を進めています。鶴見国際交流ラウンジは、この**多文化共生の拠点となる施設**です。

<生活支援>

- WebやSNSでの**外国人向け情報発信**
- 外国語による**相談窓口**（7言語対応）

<交流促進>

- **外国人と日本人の交流会開催**（令和4年度 年4回、延415人）
- **市民の多文化共生に関する活動の支援**（ボランティアによる日本語教室など）
- **外国人と日本人の子育て世代の交流促進**

外国人・日本人が共に支え合う地域づくりの実現

1 鶴見の紹介

～鶴見国際交流ラウンジ～

鶴見区地域振興課



フェスタデジュニーナ(ブラジルのお祭り)



ズンバのレッスン



日本語を母語としない児童への学習支援教室

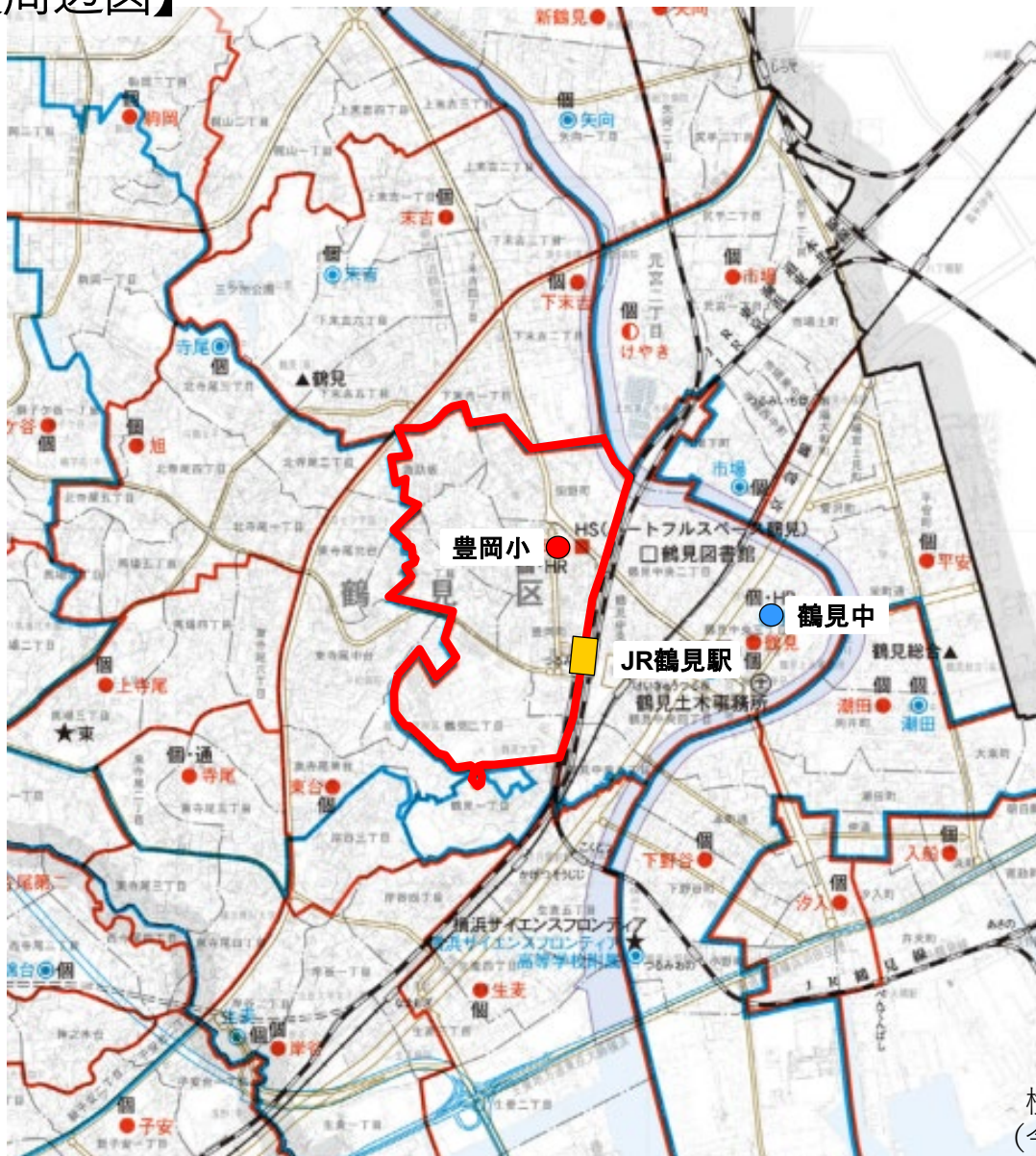


着物教室

2 施設等紹介【複合化対象施設】

- ①豊岡小学校・放課後キッズクラブ・日本語教室
- ②鶴見保育園
- ③鶴見図書館
- ④区民活動センター

【豊岡小学校周辺図】



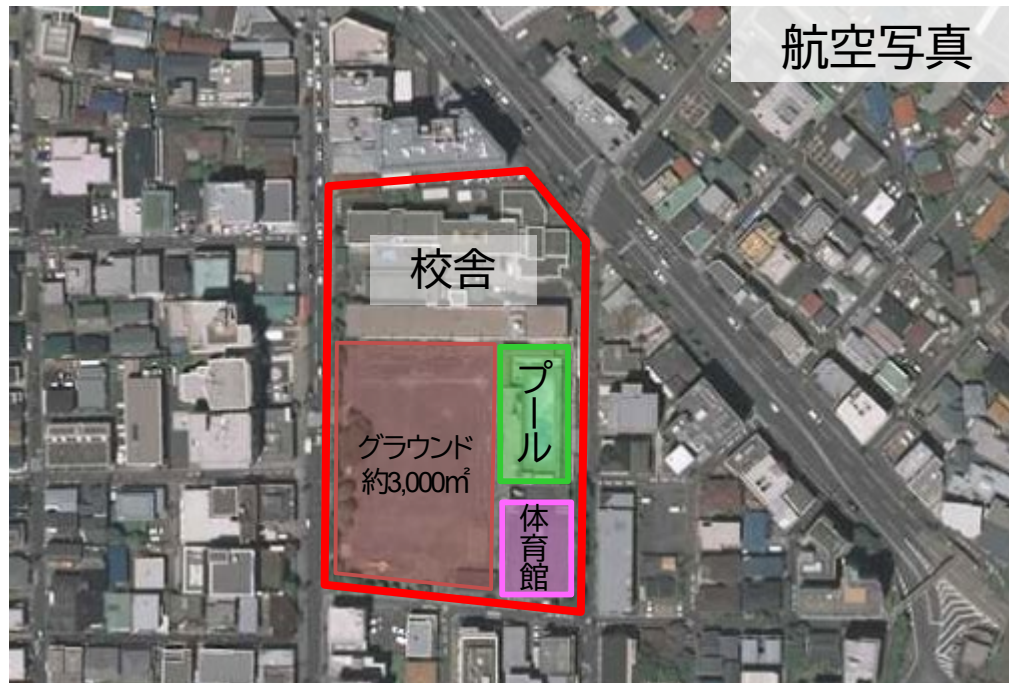
児童数・クラス数	706名・普通教室22学級(令和4年4月時点)
創立	大正13年7月10日
教育目標	<p>【学び合い 高め合い まちとともに明日を拓く豊岡っ子】</p> <p>『知』 自ら、問題意識をもって追究し、主体的に学ぶ力を育てます。</p> <p>『徳』 互いのよさや違いを認め合い、思いやりの心を育てます。</p> <p>『体』 健康な生活を実践し、体力を高め、心身ともにたくましく生きる力を育てます。</p> <p>『公』 「まち」と進んでかかわり、「まち」を愛する心を育てます。</p> <p>『開』 多様な考えを尊重し、新たな価値に気付いて、共に行動しようとする子を育てます。</p>

年月日	事項
明治5年8月	橘樹郡鶴見村天王院内に郷学校として弘明塾が創立される
大正12年2月	現在地に建設が決まる(鶴見尋常小学校)
大正13年7月10日	開校祝賀式が行われ、この日を創立記念日とする(鶴見尋常小学校)
大正14年4月	鶴見町立豊岡尋常小学校と校名を改称する
昭和22年4月	横浜市立豊岡小学校となる

①豊岡小学校

～概要～

【西側敷地】



航空写真

土地	所 在	横浜市鶴見区豊岡町27番地1号	所 有	市保有地
	名 称	横浜市立豊岡小学校	面 積	約9,726㎡ (西側)
建築物	用 途	小学校	法 定 建 ぺ い 率	80%
	面 積	建築面積：約2,000㎡ 延床面積：約6,300㎡	法 定 容 積 率	400%
	構 造 ・ 階 数	RC造・地上3階、地下なし	用 途 地 域 区 画	商業地域 第7種
	創 立 年 月	大正13年7月	保 有 一 般 教 室 数	21教室
			備 考	最古の棟 築58年 (西側)

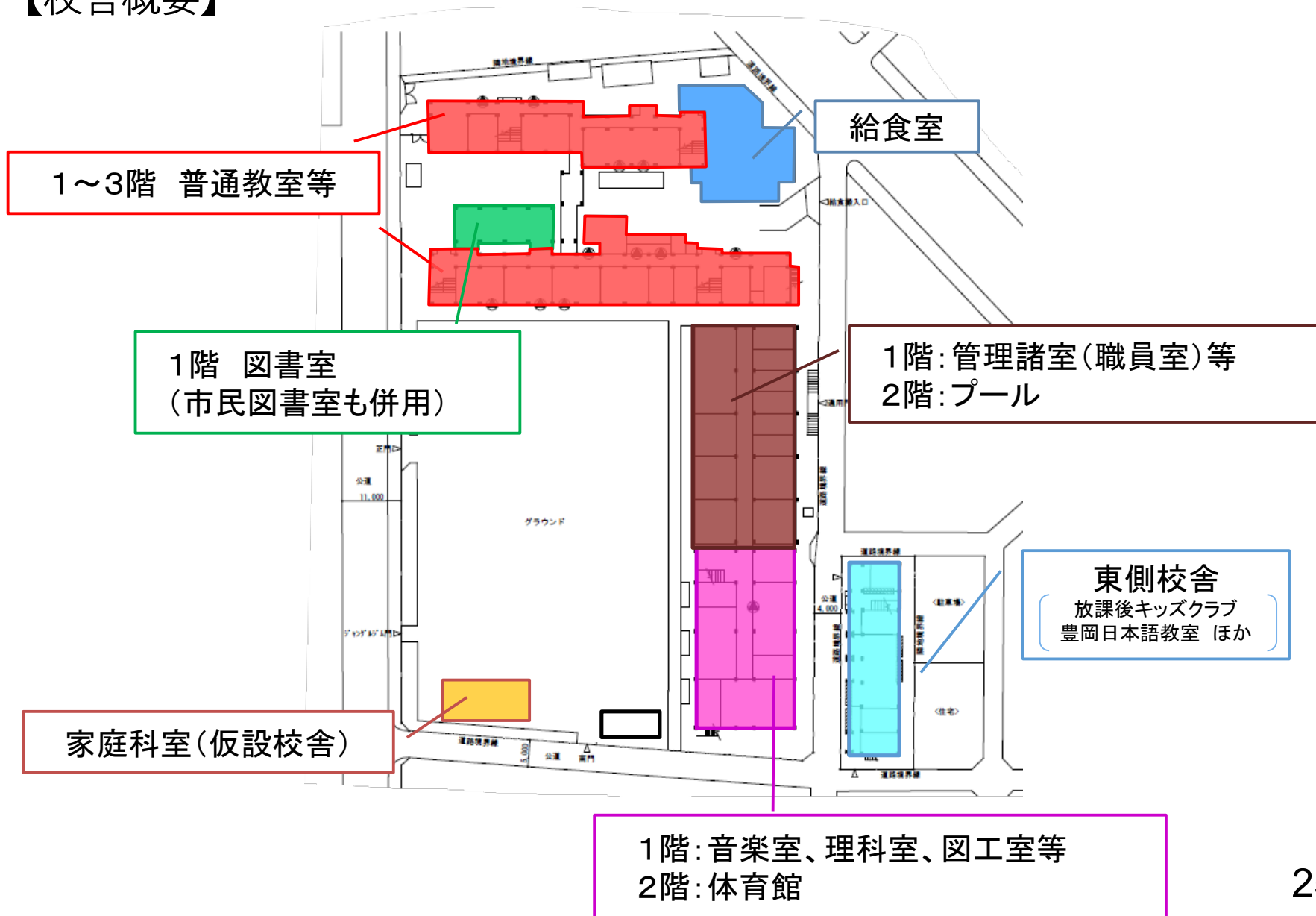
【東側敷地】



航空写真

土地	所 在	横浜市鶴見区豊岡町27番地1号	所 有	市保有地
	名 称	横浜市立豊岡小学校	面 積	約563㎡（東側）
建築物	用 途	放課後キッズクラブ、ハートフルルーム豊岡、ハートフルスペース鶴見、豊岡日本語教室		
	面 積	建築面積：約300㎡ 延床面積：約886㎡	法定建ぺい率 法定容積率	80% 400%
	構造・階数	RC造・地上2階、地下なし	用途地域 高度地区	商業地域 第7種
	設置年月	放課後キッズクラブ H30年3月 ハートフルルーム豊岡 H16年4月 ハートフルスペース鶴見 H23年4月 豊岡日本語教室 H3年	保有一般教室数	0教室
		備 考	築64年（東側）	

【校舎概要】



【学校の特徴】

- ・**外国籍等の児童が多い**(全児童の約1割)
- ・学校図書室に、ひまわり文庫(市民図書室・平成元年9月開設)がある。

【現状】

- ・児童数の増加で教室が不足し、校庭に仮設の家庭科室を設置している。(令和8年3月までの予定。)
- ・整備水準で定めている、多目的室や会議室、地域交流スペースがない。
- ・体育館(アリーナ面積約400m²)は整備水準(720m²)を満たしていない。
- ・今後の義務教育人口推計(一般学級)

R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
22クラス	22クラス	23クラス	24クラス	23クラス	22クラス	21クラス

(施設の規模等は、「横浜市立小・中学校施設の建替えに関する計画・設計の考え方(令和2年3月)」参照)

【防災】

- ・**防災拠点(指定避難場所)に指定**されている。(防災備蓄庫を設置し、防災資機材・食料等を備蓄している。)

【豊岡小学放課後キッズクラブ】

小学校施設を活用して、①全ての子どもたちを対象に無償で「遊びの場」を提供すること、②留守家庭児童を対象に「生活の場」を提供することを目的に実施しています。

登 録 者 数	228人(令和4年4月時点)						
登 録 率	29.0%(令和4年4月時点)						
開 設 年 月	平成30年3月(小学校内に2教室分程度)						
対 象 児 童	<ul style="list-style-type: none"> ・豊岡小に通学する1～6年生 ・小学校区内に居住する私立・国立・特別支援学校等に 通学する1～6年生(内訳は下記のとおり) 						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
	78人	73人	57人	17人	3人	0人	228人
開 設 時 間	平日:放課後～19:00 土曜日:8:30～19:00 学校休業日:8:00～19:00						
現 在 の 運 営 主 体	(株)スマイルクルー						

【日本語教室豊岡教室】

- ・日本語指導が必要な児童生徒に対して、専門の資格を有する日本語講師が初期の日本語指導を行っています。
- ・対象の児童生徒は、約1年間通級します。
- ・豊岡小学校の児童の他に、市内の中学生が通っています。(日本語指導が必要な児童生徒の在籍状況、通級の利便性を踏まえ、外国籍等児童生徒の集住地域に設置しています。)

※他校の中学生が通う教室のため、小学校児童や施設利用者とは入口等の動線を分けています。

登 録 者 数	30人(令和2年4月時点・年間延べ1,042人) ※新型コロナウイルスによる水際対策の影響を受ける前
開 設 年 度	平成3年度
対 象 者	日本語指導が必要な児童・生徒※ (豊岡小児童、市内在学中学生)
使 用 頻 度	週2回(1回あたり1時間半の指導)

※国が示している「学校で必要になる日本語能力の目安(JSL評価参照枠ステージ)」を参考に学校が判断します。

■基礎データ

○定員構成及び入所児童数（令和4年11月1日現在）

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
定員数	7	21		20	48		96
入所児童数	7	10	12	20	19	22	90

○開所時間：平日 7：00～19：00 土曜 7：30～18：30

○昭和54年（1979年）開所、平成24（2012年）現在の位置に移転

（旧所在地：鶴見区鶴見中央2丁目10-6）

○園の特徴：外国にルーツのある園児も多数在籍

②鶴見保育園

■鶴見保育園の機能

○保育資源ネットワーク事務局園

- ・地域の「民間保育園」などと保育資源ネットワークを構築し、「地域子育て支援拠点『わっくんひろば』（豊岡町38-4）」とも連携しながら、**保育士の研修**など鶴見区の保育施設の**保育の質の維持・向上を推進**しています。
- ・『わっくんひろば』や鶴見図書館、民間保育園と連携した**地域子育てイベント**「あつまれえがお」の開催など、**地域における子育て支援**の充実に向けた取り組みを進めています。



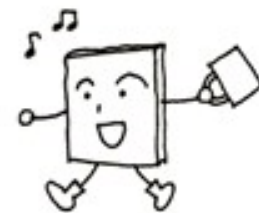
「あつまれえがお」
イベントの様子

○育児支援センター園

- ・**園の施設や人材を活かして**、地域の子育て支援に取り組んでいます。
(園庭開放、育児講座、園児との交流など)

<施設概要>

- ・鉄筋コンクリート造地下1階地上3階（図書館部分2・3階、地下）。
- ・最寄のJR鶴見駅から**徒歩7分**、駐車場なし。
- ・保育園との複合施設で、**築42年**。



延床面積	閲覧席			インターネット 閲覧サービス用 PC	公衆無線LAN
	総数	児童席数(内数)	持込PC使用可能席数(内数)		
1510.45㎡	41席	10席	15席	2台	○

<蔵書数>

- ・**外国語資料**のみの所蔵冊数は、
地域図書館17館のうち、**2番目に多い**。



鶴見図書館マスコット
キャラクター「つるぼん」

【令和3年度所蔵状況】

図書資料					定期刊行物	
総数			書庫内資料 (内数)	外国語資料 (内数)	新聞	雑誌
一般書	児童書	107,008冊				
72,345冊	34,663冊			9,484冊	2,740冊	11 (1) 紙*1

※1：定期刊行物の()内は、外国語資料の新聞・雑誌数で内数。

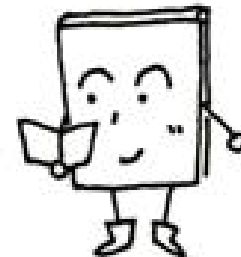
<利用実績>

・ **鶴見図書館の利用は微増傾向**（図書館全体の利用も微増傾向）。

・ 地域図書館の中でも**グループ貸出 *2**の利用が多い。

保育園や放課後キッズクラブ、読み聞かせボランティアグループへの貸出が多い。

※2：横浜市立図書館では、地域で読書普及活動を行うグループや団体・機関・法人等に、図書の貸出を行っています。



【令和3年度利用状況】

図書館名	開館日数	貸出利用者数	貸出冊数	入館者数（年／1日）	グループ貸出	
					登録数	貸出冊数
鶴見図書館	344日	126,918人	379,045冊	244,641人／ 711人	50	4,930冊
17館平均	344日	166,549人	489,714冊	341,342人／ 992人	33	2,195冊
最多図書館*3	343日	338,589人	1,007,175冊	783,261人／2,284人	64	4,503冊

※3：地域図書館17館の中で、貸出利用者数・貸出冊数・入館者数が最も多い図書館の利用実績

<学校連携>

・ 保育園向けのサービス

園児さん向けのおはなし会、保育士向け研修、読書相談（グループ貸出）



・ 学校連携

教職員向け貸出、図書館見学・まちたんけん・調べ学習、
学校訪問（おはなし会、ブックトークの実施）、職業体験学習・職業インタビューの受入、
学校図書館の整備支援、学校ボランティアへの支援、司書教諭・図書館担当教諭・
学校司書の方たちとの交流

【地域の子どもたちの読書活動推進につながるイベント実施例】

タイトル	内容
求む！1日図書館員	図書館でのお仕事体験。
夏休み特別おはなし会 「ふしぎな！フシギナ？おはなし会」	「ふしぎ」をテーマにしたおはなし会
ティーンズ秋のPOP祭り	10代が紹介したい本をPOP（ポップ）にしたものを募集し、本と一緒に展示。
「わらべうたと絵本の会」ボランティア講座 （全3回）〔講師：石川道子氏〕	子育て支援のさまざまなプログラム、保育や読み聞かせボランティア活動をより豊かにする講座。
読み聞かせボランティア講習会（初心者向け）	読み聞かせボランティアを始めて間もない方向けの講座。絵本の選び方や読み方のコツなど。

<地域連携>

・つるみっこ絵本広場

鶴見福祉保健センターでの4か月児健診・1歳6か月児健診の際に、「協力スタッフ」と名づけた市民の方の協力を得て、わらべうたと絵本による子育て支援を行っています。協力スタッフのみなさまは、図書館での「絵本とわらべうたのおはなし会」でも活躍しています。

【地域の団体や地域で活動するみなさまと一緒に実施している読書活動推進事業の例】

協力団体名	イベント名
鶴見歴史の会	連続講座 ①「鶴見商店街の歴史」②「古文書に見る 旧東 海道筋の村々」
つるかめ座	大人のための紙芝居劇場（大人向け）／うきうき秋の紙芝居まつり（子ども向け）
朗読グループ NEXUS きずな	大人のための朗読サロン
本と楽しむおとな時間「茶ばしら」	大人が楽しむおはなし会
朗読グループ「トネリコ」	大人のための朗読ライブラリー
神奈川県行政書士会	講座「行政書士による自分と親を守るお金の管理について 相続・遺言・後見・信託」
横浜市神奈川区民文化センター かなっくホール指定管理者	テアトル図書館へようこそ！ 宮沢賢治「どんぐりと山ねこ」
神奈川県ユニセフ協会	写真展「危機下の子どもたちの平和の詩」
鶴見消防署、鶴見区火災予防協会	企画展示「はじめよう！火災予防・防災対策」
鶴見区高齢・障害支援課	企画展示「認知症展示」、「フレイルってなに？ 介護予防について考えよう」

<多文化共生>

- ・「琉球新報デジタル・ライト」の提供（琉球新報ニュースサイト掲載の有料記事を読めます）。
- ・英語、スペイン語、ポルトガル語、韓国朝鮮語、中国語等、各言語の資料収集にも力を入れています。小説や生活一般、日本語学習資料、児童書を取り揃えています。

【多文化共生につながるイベント実施例】

講師	イベント名
温又柔氏（作家）	つるみ読書講演会「ニホン語に住む私たち～台湾生まれの私の場合～」 （主催：鶴見区地域振興課） ※横浜市立図書館HPで配信中
浜田貴也氏 （地域ポータルサイト・これつる 日日はつるみ 編集部編集長、元株式会社タウンニュース鶴見区 編集室編集長）	次世代に伝えたい鶴見 鶴見の沖縄 第2回「今、楽しめる鶴見の沖縄 ちむどんどんするまちの裏側」
鶴見図書館司書	鶴見の沖縄を知る おきなわのおはなしかい

<鶴見区に関する資料>

鶴見図書館では、鶴見区に関する資料を多数所蔵しています。

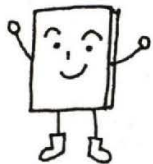
その中から、代表的な資料や、よくおたずねのある事項についてHPで紹介しています。

- ・鶴見の概要を知る
- ・郷土つるみ
- ・鶴見の地図
- ・京浜工業地帯の埋立
- ・鶴見と文学
- ・鶴見の寺院・神社
- ・鶴見の石碑
- ・鶴見区の小学校の変遷
- ・鶴見の絵葉書
- ・鶴見線
- ・鶴見臨港鉄道
- ・社史一覧
- ・生麦事件
- ・總持寺
- ・浅野総一郎
- ・花月園

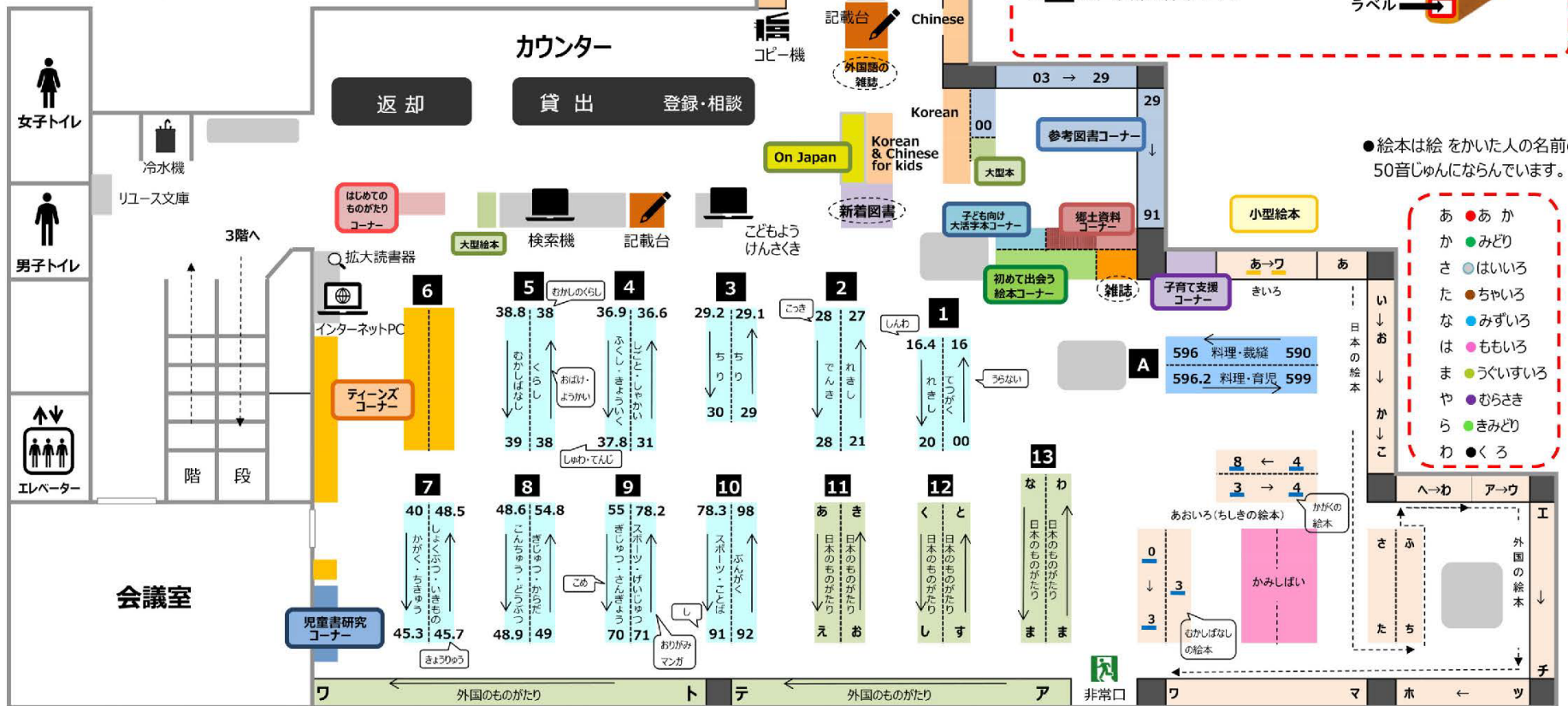
○横浜市
鶴見図書館HP
「鶴見を読む」



◎ 魅力ある機能や、空間づくりについて、
アイデアをお聞かせください。



鶴見図書館マスコットキャラクター
つるぼん

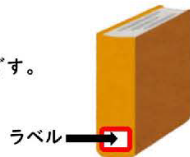


2階 子ども向けの本 生活育児関係の本 外国語の本

●英語図書の一部は3階です。

●数字、五十音は本の背のラベルの記号です。

●1 は、本棚の番号です。



ラベル

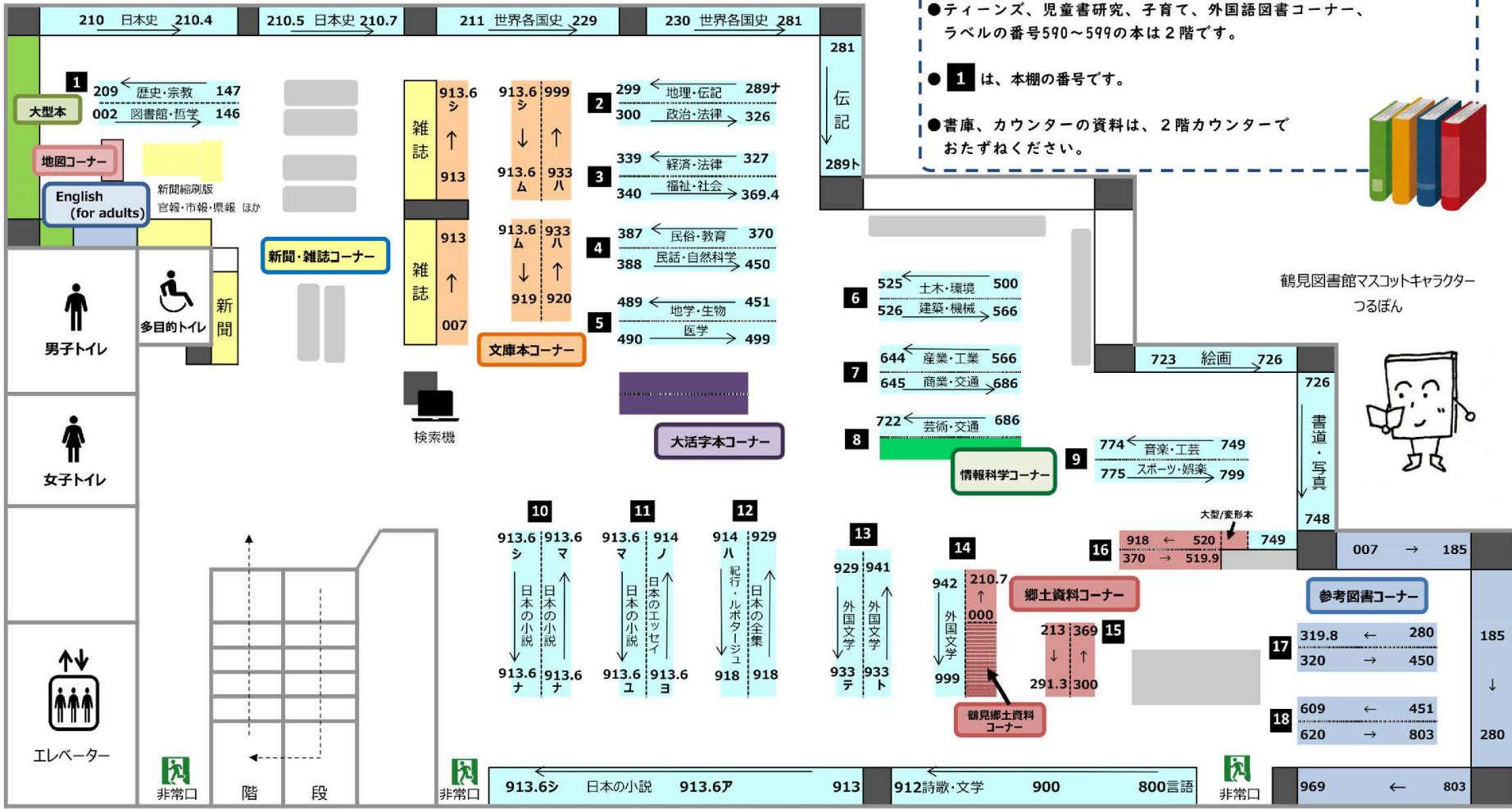
●絵本は絵をかいた人の名前の
50音じゅんにならんでいます。

- あ ●あ か
- か ●みどり
- さ ●はいろ
- た ●ちやいろ
- な ●みずいろ
- は ●ももいろ
- ま ●うぐいすいろ
- や ●むらさき
- ら ●きみどり
- わ ●くろ

●ものがたりは書いた人の名前の50音じゅんにならんでいます。

鶴見図書館フロア案内図

2階



●現代の小説・エッセイ・紀行文は著者名の50音順です。

鶴見図書館フロア案内図

④区民活動センター

■ つるみ区民活動センターは、中間支援組織として、
①区域の市民公益活動（地域活動）、②生涯学習を支援する施設です。

＜地域活動・生涯学習支援＞

- 地域活動団体への活動場所の提供（登録団体 85団体 R4年8月時点）
- 生涯学習ボランティア「鶴見人ネット」（登録者 126名 R4年8月時点）
- 市民活動、生涯学習に関する相談対応
- 地域活動、生涯学習に興味を促す講座・イベントの開催、情報誌の発行
- 他施設との連携、登録団体の交流会の開催等、地域の活動主体のネットワークづくり



センターの受付



講座の様子(つるみMACHI塾)